

○ 近畿・中国・四国地方の地震活動

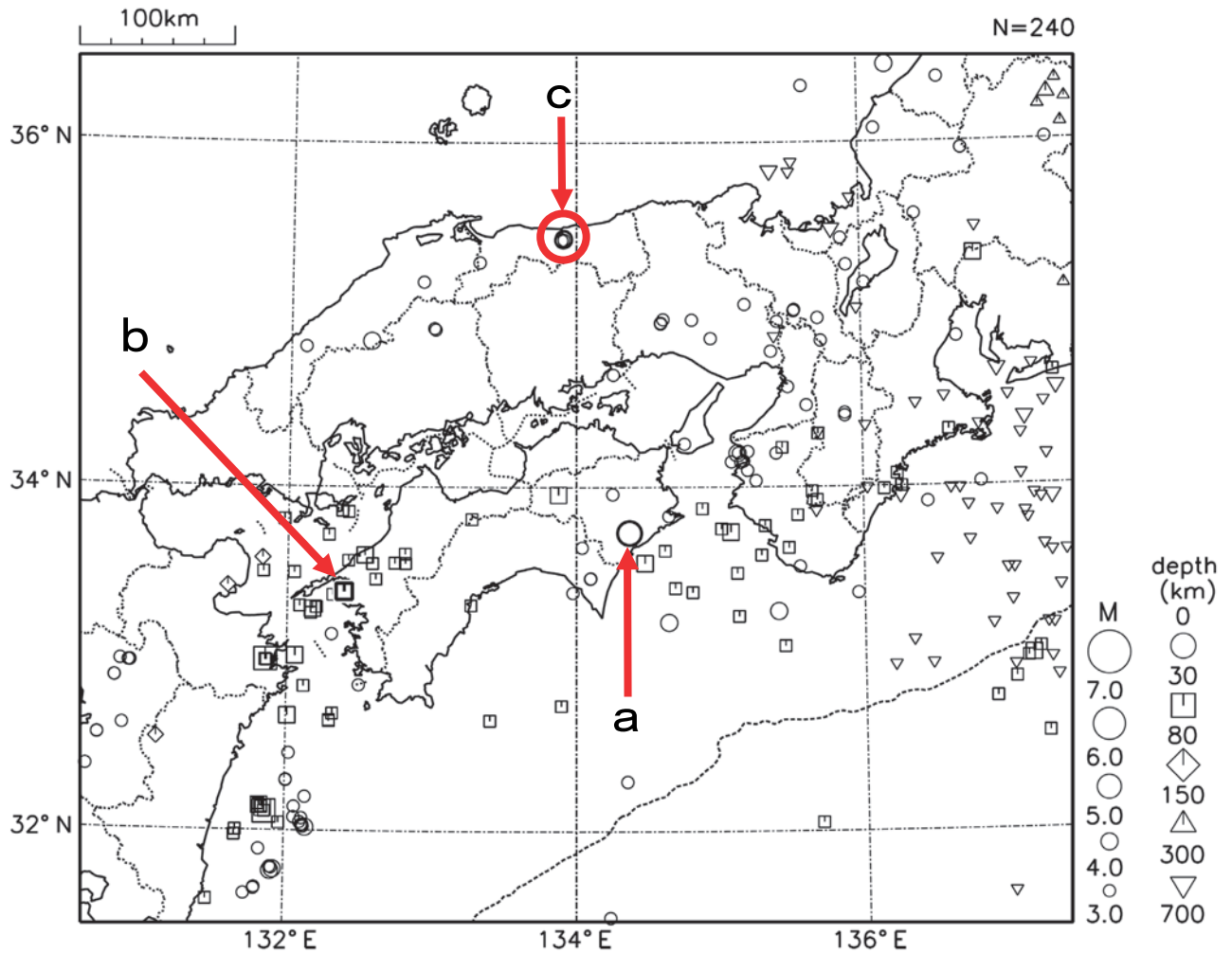


図 8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2015 年 1 月 1 日～12 月 31 日、 $M \geq 3.0$ ）

[概況]

2015 年に近畿・中国・四国地方で震度 4 以上を観測した地震は 7 回（2014 年は 3 回）であった。2015 年中の主な活動（津波を観測した地震を含む）は次のとおりである。

2 月 6 日 10 時 25 分に徳島県南部の深さ 11km で $M5.1$ の地震（図 8 中の a）が発生し、徳島県牟岐町で震度 5 強を観測したほか、東海・近畿・中国・四国地方で震度 5 弱～1 を観測した。この地震は、地殻内で発生した。

5 月 3 日 01 時 50 分に鳥島近海で $M5.9$ の地震が発生し、千葉県から沖縄県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。

近畿・四国地方でも、和歌山県と高知県の沿岸で津波を観測した。

7 月 24 日 17 時 53 分に愛媛県南予の深さ 44km で $M4.6$ の地震（図 8 中の b）が発生し、愛媛県西予市で震度 4 を観測したほか、中国・四国・九州地方で震度 3～1 を観測した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。

9 月 17 日 07 時 54 分（日本時間）にチリ中部沿岸で発生した $Mw8.3$ の地震により、北海道から沖縄県にかけての太平洋沿岸等で津波を観測した。

近畿・四国地方でも、高知県の須崎港※で 31cm、和歌山県の串本町袋港で 25cm など、和歌山県、徳島県、高知県、愛媛県の沿岸で津波を観測した。

10 月 15 日から鳥取県中部（図 8 中の領域 c）で地殻内を震源とする地震活動が活発になり、12 月 31 日までに最大震度 1 以上を観測する地震が 32 回（最大震度 4：4 回、最大震度 3：2 回、最大震度 2：7 回、最大震度 1：19 回）発生した。この地震活動のうち規模が最大のものは、10 月 18 日 08 時 36 分に深さ 8 km で発生した $M4.3$ の地震（最大震度 4）である。

※所属：国土交通省港湾局